

## JOA と UOFJ の連携について

～これまで～

そもそも JOA と UOFJ は平成 22 年度までほとんど意思疎通が取れていなかった。そのため、JOA と UOFJ の関係や協力の仕方などについては幹事会ではほとんど議論されていなかった。

～連絡協議会の設立～

きっかけは平成 22 年度の幹事長と JOA の会長の方が直接お話しになり、継続的定期的な意見交換を図ることを目的に、連絡協議会を設立したことがきっかけであった。

「これをきっかけにして競技面や普及面などで協力関係を築けたらいいな」といった感じです。

今回話し合いたいこと

「(協力関係を築くにおいて)学連と JOA を統合していく or 今の関係のまま、協力体制を取っていくか」

### 学連と JOA を統合するとは？

「JOA としては、UOFJ を JOA の下部組織(各都道府県協会と同じレベル)におきたいらしい(正確には UOFJ が JOA の正会員となる)」

理由

・JOA が公益社団法人化したこと⇒予算を健全化させたい(現在は会費・競技者登録費 500 万の補助金 900 万(スポーツ振興基金)くらい)

基本的には競技者の登録費が予算の主になるべきであり、特に競技者が多い学生の競技者登録数を増やしたい(特に関東では、学連登録はしても競技者登録はしていない人が多い)⇒UOFJ を下部組織にして、競技者登録数を増やすのが手っ取り早いのでは？

- ・JOC(日本オリンピック協会)の加盟には、JOA と UOFJ の一体化が必要
- ・そもそも学生の団体が全体の協会に入っていない現状はおかしいのではないか。
- ・UOFJ も他のスポーツ同様に JOA に票をもっていたほうがよい(山川さんの意見)

などなど

### 統合した時のメリット

- ・JOA の正会員となるので、理事として意見をできるようになる(競技者登録料に関してなど)
- あと一応 JOA が加入している賠償責任保険が行事開催届けを提出すればいざという時に利用できる。(これは学連としても加入してもいいのではないか)
- ・JWOC・WUOC・WOC が JOA で一体化して強化できる体制になる
  - ・現状 1000 円の競技者登録料を一律 500 円やあるいは無料化できるかもしれない(過去の幹事会議事録より)
- ⇒公認大会への参加を促して、参加費収入の増加をもたらす。ただこの議論に関しては、JOA でもあまり話し合われてはいないので、メリットになるかは分からない。

### 統合した時のデメリット

- ・学生の主体性が損なわれるのではないか(歴史的にみて UOFJ は JOA からは独立した組織であるべきという意見やインカレ主催は学生がまとめたほうが上手くいく)
- ・金銭的な問題

JOA の加入に費用がかかる(入会金 50 万円と年会費 5 万円 入会金に関しては少し安くできるかもしれない)個人でも今まで競技者登録していなかった人が、強制的にしなくてはならなくなる。個人の競技者登録料は一気に徴収すると負担かもしれないので大会参加ごとに負担してもらうなど分割していくこともできるのではない

か)

JOA への加入の手続き自体はそこまで大変ではないらしい

#### 統合したときに課題になりそうなこと

・競技者登録と加盟登録の処理の仕方(学連加盟登録をしたら競技者登録になるのか、その事務的な方法や今まで払っていた登録料はどうなるのかなど)

陸上連盟は学連登録をすると日本陸連と都道府県陸連に自動的に登録される

・お金の流れ

※競技者登録料 1000 円(500 円は都道府県協会、もう 500 円は JOA)

都道府県協会にお金がいなくなると、学生から見た時今まで築いた協会との関係がなくなってしまうのではないか(昔の幹事会でこのような意見もあった)

#### 統合しなくても協力できそうなこと

強化や普及に関して

普及 - 平成 25 年の 2 月とかに学生に対して研修会(主に新歓向けのインストラクターの育成とか)を村越さんが企画しているらしい。学連合宿で実施?主に 1 年や 2 年生を対象。

初心者に向けて教えるレベルを統一して、初心者向けの練習を各大学で行えるようにベースを提示することが目的⇒選手強化にもつながっていて、ユニバーや世界選手権に向けた指導を行いやすくする目的もあり

教本が JOA の HP に掲載されている

また関西で昔あったような地域クラブとの交流や学生への協力

その他過去の議事録には社会人クラブとのかかわりの話などがある

この話題以外にも JOA への要望などがありましたらお願いします。